



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社筑波銀行
コード番号 8338 URL <https://www.tsukubabank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 生田 雅彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 岡野 信裕
兼未来創造室長 (TEL) 029-859-8111

配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	30,401	1.1	2,997	△2.7	2,545	△5.3
2024年3月期第3四半期	30,049	7.4	3,081	△7.7	2,688	△4.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △2,257百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 5,586百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	30.91	11.98
2024年3月期第3四半期	32.65	11.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,938,568	94,478	3.2
2024年3月期	2,854,094	97,144	3.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 94,478百万円 2024年3月期 97,144百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

なお、上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	78.3	3,600	63.9	43.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	82,553,721株	2024年3月期	82,553,721株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	206,675株	2024年3月期	237,615株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	82,337,035株	2024年3月期3Q	82,350,737株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第四種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.10	0.10
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				0.05	0.05

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2025年3月期(予想)について、2024年7月10日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関等の「優先配当年率としての資金調達コスト(令和5年度)」により算出した額としております。

(注3) 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2024年3月期

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 0.02%

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

(2) 2025年3月期(予想)

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 0.01%

② 1株当たりの払込金額

500円

③発行済株式数

70,000,000株

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
（会計方針の変更に関する注記）	6
（セグメント情報等の注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	6
（追加情報）	6
（別添）2025年3月期 第3四半期決算説明資料	

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、経常収益は、株式等売却益の減少を主因にその他経常収益は減少しましたが、貸出金利息や預け金利息の増加等により資金運用収益が増加したことなどから、前年同期比3億51百万円増加し、304億1百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損の減少によりその他業務費用は減少しましたが、貸倒引当金繰入額の増加に伴いその他経常費用が増加したことや預金利息の増加により資金調達費用が増加したことなどから前年同期比4億35百万円増加し、274億3百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比84百万円減少の29億97百万円に、親会社株主に帰属する四半期純利益は特別利益の減少に伴い同1億43百万円減少の25億45百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、貸出金や現金預け金の増加等により前連結会計年度末比844億円増加し、2兆9,385億円となりました。

負債は、債券貸借取引受入担保金は減少しましたが、預金の増加等により前連結会計年度末比871億円増加し、2兆8,440億円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等により前連結会計年度末比26億円減少し、944億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は公金預金や個人預金の増加等により前連結会計年度末比1,072億円増加し、2兆6,839億円となりました。

貸出金は、住宅ローンや中小企業向け貸出の増加等により前連結会計年度末比583億円増加し、2兆955億円となりました。

有価証券は、国内債券や投資信託の増加等により前連結会計年度末比43億円増加し、4,231億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
現金預け金	351,605	373,405
買入金銭債権	1,088	1,194
商品有価証券	177	201
金銭の信託	2,650	2,547
有価証券	418,815	423,125
貸出金	2,037,240	2,095,557
外国為替	4,714	3,490
その他資産	17,662	17,442
有形固定資産	19,808	19,281
無形固定資産	3,882	3,529
退職給付に係る資産	8,890	9,258
繰延税金資産	2,059	1,927
支払承諾見返	1,063	1,207
貸倒引当金	△15,565	△13,599
資産の部合計	2,854,094	2,938,568
負債の部		
預金	2,576,775	2,683,996
債券貸借取引受入担保金	29,521	12,000
借入金	138,300	138,300
外国為替	381	116
その他負債	9,285	7,457
賞与引当金	738	191
退職給付に係る負債	108	106
役員退職慰労引当金	3	4
執行役員退職慰労引当金	57	47
睡眠預金払戻損失引当金	42	20
ポイント引当金	20	22
偶発損失引当金	335	304
再評価に係る繰延税金負債	315	315
支払承諾	1,063	1,207
負債の部合計	2,756,950	2,844,090
純資産の部		
資本金	48,868	48,868
資本剰余金	30,447	30,451
利益剰余金	38,384	40,511
自己株式	△49	△43
株主資本合計	117,650	119,787
その他有価証券評価差額金	△23,892	△28,441
土地再評価差額金	328	328
退職給付に係る調整累計額	3,057	2,802
その他の包括利益累計額合計	△20,506	△25,309
純資産の部合計	97,144	94,478
負債及び純資産の部合計	2,854,094	2,938,568

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2023年4月1日 至2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2024年4月1日 至2024年12月31日）
経常収益	30,049	30,401
資金運用収益	19,323	20,897
（うち貸出金利息）	16,248	17,144
（うち有価証券利息配当金）	2,963	3,245
役務取引等収益	6,603	6,745
その他業務収益	463	303
その他経常収益	3,659	2,454
経常費用	26,968	27,403
資金調達費用	641	1,106
（うち預金利息）	38	816
役務取引等費用	3,354	3,705
その他業務費用	4,438	2,302
営業経費	17,146	17,022
その他経常費用	1,387	3,266
経常利益	3,081	2,997
特別利益	84	—
固定資産処分益	11	—
移転補償金	72	—
特別損失	43	89
固定資産処分損	13	20
減損損失	29	69
税金等調整前四半期純利益	3,121	2,907
法人税、住民税及び事業税	66	63
法人税等調整額	366	298
法人税等合計	432	362
四半期純利益	2,688	2,545
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,688	2,545

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
四半期純利益	2,688	2,545
その他の包括利益	2,897	△4,803
その他有価証券評価差額金	3,074	△4,548
退職給付に係る調整額	△176	△254
四半期包括利益	5,586	△2,257
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,586	△2,257

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当行グループの報告セグメントは「銀行業」のみであり、銀行業以外の事業については重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,598百万円	1,643百万円

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症については、一部の債務者について貸出金等の信用リスクに影響があるとの仮定をおいて、足元の業績や将来の業績見通しを債務者区分の判定や回収可能額の見積りに反映したうえで貸倒引当金を計上しておりました。

現在、感染症法上の位置付けが5類に移行してから1年以上が経過し、新型コロナウイルス感染症が債務者の業績等に与える影響は軽微な状況となっております。

そのため、当第3四半期連結会計期間においては、新型コロナウイルス感染症が貸出金等の信用リスクに与える影響は軽微との仮定に基づいて債務者区分の判定や貸倒引当金の見積りを行っております。

2025年3月期 第3四半期決算説明資料

【目次】

ページ

1. 損益の概況			
(1) 単体損益	(単)	2
(2) 連結損益	(連)	3
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	(単)	4
3. 自己資本比率（国内基準）	(連)	4
4. 有価証券の評価損益	(単)	5
5. 預金・貸出金残高等の状況			
(1) 預金・貸出金残高	(単)	6
(2) 中小企業等貸出金残高・比率	(単)	6
(3) 消費者ローン残高	(単)	6
(4) 預り資産残高	(単)	6

- (注) 1. 記載金額は、開示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 記載比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の概況

(1) 単体損益

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2024年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2025年3月期 通期業績予想 (12ヵ月)
		前年同期比		
業務粗利益	20,758	2,873	17,884	
資金利益	19,791	1,109	18,681	
役務取引等利益	2,965	△ 211	3,177	
その他業務利益	△ 1,998	1,976	△ 3,974	
うち国債等債券損益	△ 1,575	1,626	△ 3,201	
経費(除く臨時処理分)(△)	17,305	△ 16	17,321	
人件費(△)	8,975	△ 16	8,991	
物件費(△)	7,154	6	7,147	
税金(△)	1,175	△ 6	1,182	
実質業務純益	3,453	2,890	563	
コア業務純益	5,028	1,263	3,764	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,848	1,129	3,719	
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 1,740	△ 2,001	260	
業務純益	5,194	4,891	302	
臨時損益	△ 2,112	△ 4,931	2,819	
うち株式等関係損益	1,020	△ 1,483	2,503	
うち不良債権処理額(△) ②	3,826	3,278	548	
経常利益	3,081	△ 40	3,121	4,200
特別損益	△ 89	△ 130	40	
税引前四半期純利益	2,991	△ 170	3,162	
法人税等合計(△)	348	△ 70	419	
四半期(当期)純利益	2,642	△ 99	2,742	3,500
与信関係費用 ① + ②	2,085	1,276	808	

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(2) 連結損益

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	前年同期比	2024年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2025年3月期 通期業績予想 (12ヵ月)
	連結業務粗利益	20,833	2,877	17,956
資金利益	19,791	1,109	18,681	
役務取引等利益	3,040	△ 208	3,248	
その他業務利益	△ 1,998	1,976	△ 3,974	
営業経費(△)	17,022	△ 124	17,146	
与信関係費用(△)	2,085	1,276	808	
株式等関係損益	886	△ 1,487	2,373	
その他	385	△ 321	707	
経常利益	2,997	△ 84	3,081	4,400
特別損益	△ 89	△ 130	40	
税金等調整前四半期純利益	2,907	△ 214	3,121	
法人税等合計(△)	362	△ 70	432	
四半期純利益	2,545	△ 143	2,688	
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,545	△ 143	2,688	3,600

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【単体】

(単位：百万円)

	2024年12月末	2023年12月末		2024年9月末
		2023年12月末比	2023年12月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,061	3,336	4,725	8,285
危険債権	34,952	3,633	31,318	36,507
要管理債権	15,834	2,623	13,211	14,904
三月以上延滞債権	305	299	6	28
貸出条件緩和債権	15,528	2,323	13,205	14,875
小計 ①	58,849	9,593	49,255	59,697
正常債権	2,074,748	54,211	2,020,537	2,050,509
合計 ②	2,133,597	63,804	2,069,792	2,110,206

(単位：%)

開示債権比率 ①/②	2.75	0.38	2.37	2.82
------------	------	------	------	------

(注)債務者区分との関係 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 … 破綻先債権及び実質破綻先債権
 危険債権 … 破綻懸念先債権
 三月以上延滞債権 … 要注意先債権のうち3ヵ月以上延滞債権
 貸出条件緩和債権 … 要注意先債権のうち貸出条件緩和債権に該当する債権

3. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

(単位：億円)

	2024年12月末	2023年12月末		2024年9月末
		2023年12月末比	2023年12月末	
① 自己資本比率 ②/③	8.93 %	△ 0.08 %	9.01 %	9.05 %
② 自己資本の額	1,187	20	1,166	1,181
③ リスク・アセットの額	13,295	347	12,947	13,036
④ 総所要自己資本額 ③×4%	531	13	517	521

4. 有価証券の評価損益

【単体】

(単位：億円)

	2024年12月末				2023年12月末				2024年9月末			
	貸借対照表 計上額	評価損益			貸借対照表 計上額	評価損益			貸借対照表 計上額	評価損益		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
満期保有目的の債券	90	△ 0	0	1	—	—	—	—	60	0	0	0
その他有価証券	4,117	△ 289	31	320	4,084	△ 236	29	265	4,204	△ 257	31	288
株式	40	5	8	2	46	6	8	1	45	4	8	3
債券	2,432	△ 103	0	103	2,197	△ 61	0	62	2,410	△ 77	0	78
その他	1,644	△ 191	23	214	1,839	△ 180	20	201	1,747	△ 184	22	206
うち外国証券	4	△ 0	—	0	221	△ 16	0	16	159	△ 6	—	6
うち投資信託	1,634	△ 191	23	214	1,529	△ 165	20	185	1,583	△ 178	21	199

(注) 1. 評価損益は、「満期保有目的の債券」については貸借対照表計上額(償却原価法)と時価との差額を、「その他有価証券」については時価評価しておりますので、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

5. 預金・貸出金残高等の状況

(1) 預金・貸出金残高

【単体】

(単位：億円)

	2024年12月末	2023年12月末比	2023年12月末	2024年9月末
	預金（末残）	26,845	891	25,953
預金（平残）	26,525	744	25,780	26,507
貸出金（末残）	20,955	707	20,248	20,713
貸出金（平残）	20,590	720	19,869	20,501

(2) 中小企業等貸出金残高・比率

【単体】

(単位：億円、%)

	2024年12月末	2023年12月末比	2023年12月末	2024年9月末
	貸出金残高(A)	20,955	707	20,248
中小企業等貸出金残高(B)	14,733	424	14,309	14,549
うち中小企業貸出残高	8,057	143	7,913	7,912
中小企業等貸出比率(B/A)	70.30	△ 0.36	70.66	70.24

(注) 1. 中小企業等貸出金には、個人向け貸出を含めております。

(注) 2. 中小企業貸出とは、中小企業等貸出金から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ、土地開発公社向け貸出、SPC向け貸出等を除外した貸出。

(3) 消費者ローン残高

【単体】

(単位：億円)

	2024年12月末	2023年12月末比	2023年12月末	2024年9月末
	消費者ローン残高	6,069	409	5,659
住宅ローン残高	5,676	376	5,300	5,573
その他ローン残高	392	32	359	385

(4) 預り資産残高

【単体】

(単位：億円)

	2024年12月末	2023年12月末比	2023年12月末	2024年9月末
	預り資産	3,531	374	3,157
投資信託	1,710	274	1,436	1,609
生命保険	1,757	98	1,658	1,728
国債等公共債	54	2	51	53
外貨預金	9	△ 0	10	9

2025年3月期 第3四半期

決算概要 単体

2025年2月5日

 筑波銀行
Tsukuba Bank

東証プライム:8338

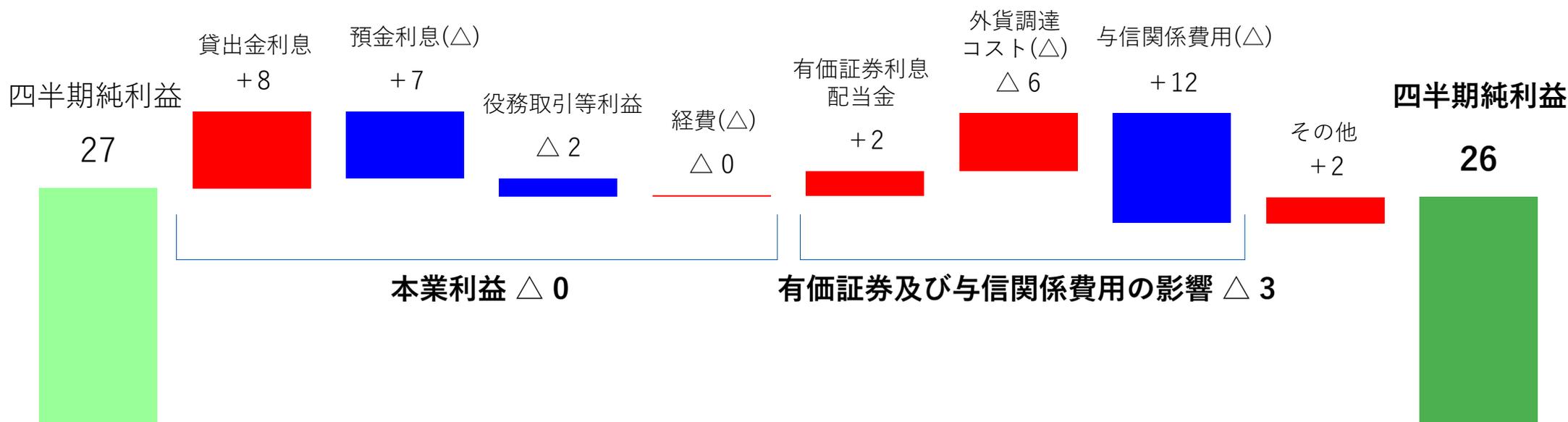
決算サマリー	2
損益の状況	3
本業利益の推移	4
貸出金の状況	5
預金・預り資産の状況	6
有価証券の状況	7
不良債権の状況	8
与信関係費用の状況	9
経費・コアOHRの状況	10
自己資本比率・ROEの状況	11
業績予想	12

* 銀行単体の数値をもとに作成しています。

	2024年12月期	前年同期比	増減率	通期業績予想*に対する進捗率
経常収益	302億円	+ 3億円	1.1%	—
経常利益	30億円	△ 0億円	△ 1.3%	73.3%
四半期純利益	26億円	△ 0億円	△ 3.6%	75.5%

* P.12「業績予想」に記載

四半期純利益の増減要因 (億円)



損益の状況 単体

(単位：百万円)	2023年12月期	2024年12月期	前年同期比
業務粗利益	17,884	20,758	+ 2,873
(除く 国債等債券損益)	21,086	22,333	+ 1,247
資金利益	18,681	19,791	+ 1,109
うち貸出金利息	16,248	17,144	+ 895
うち有価証券利息配当金	2,963	3,245	+ 281
うち預金利息(△)	38	816	+ 778
役務取引等利益	3,177	2,965	△ 211
その他業務利益	△ 3,974	△ 1,998	+ 1,976
うち国債等債券損益	△ 3,201	△ 1,575	+ 1,626
経費(除く 臨時処理分)(△)	17,321	17,305	△ 16
実質業務純益	563	3,453	+ 2,890
コア業務純益	3,764	5,028	+ 1,263
コア業務純益(除く 投資信託解約損益)	3,719	4,848	+ 1,129
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	260	△ 1,740	△ 2,001
業務純益	302	5,194	+ 4,891
臨時損益	2,819	△ 2,112	△ 4,931
うち株式等関係損益	2,503	1,020	△ 1,483
うち不良債権処理額(△) ②	548	3,826	+ 3,278
経常利益	3,121	3,081	△ 40
特別損益	40	△ 89	△ 130
税引前四半期純利益	3,162	2,991	△ 170
法人税等合計(△)	419	348	△ 70
四半期純利益	2,742	2,642	△ 99
与信関係費用 ① + ②	808	2,085	+ 1,276

決算のポイント

業務粗利益 207億円 (前年同期比 +28億円)

- ・ 資金利益の増加
 - ✓ 貸出金利息や有価証券利息配当金、預け金利息等が増加
 - ✓ 一方、預金金利の引上げに伴い預金利息も増加
- ・ その他業務利益の改善
 - ✓ 国債等債券損益の改善及び外国為替売買損の減少

コア業務純益 50億円 (前年同期比 +12億円)

- ・ 業務粗利益の増加
 - ✓ 資金利益の増加やその他業務利益の改善

経常利益 30億円 (前年同期比 △ 0億円)

- ・ 与信関係費用の増加
 - ✓ 貸倒引当金繰入額が増加
- ・ 株式等関係損益の減少

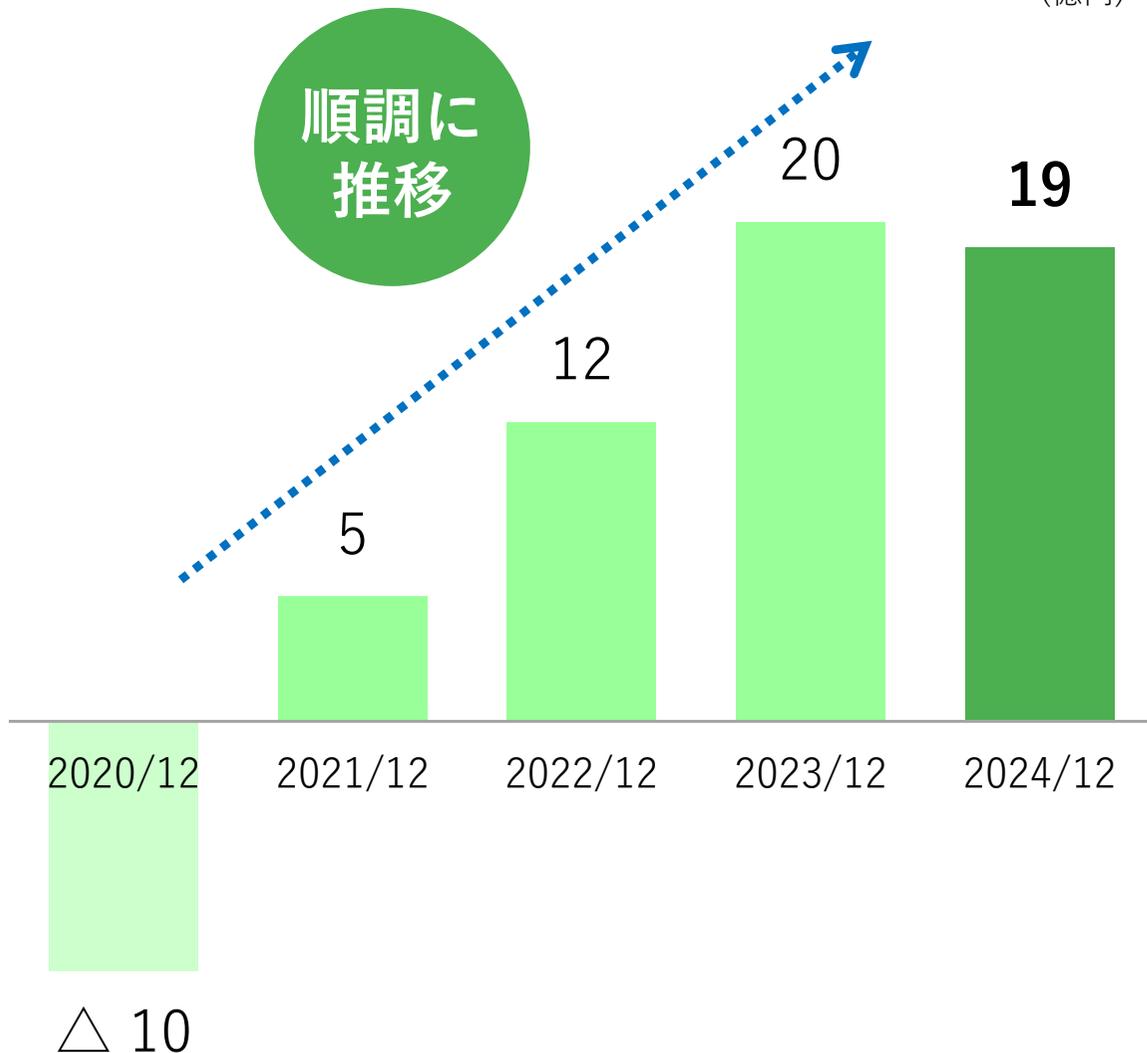
四半期純利益 26億円 (前年同期比 △ 0億円)

本業利益の推移 単体

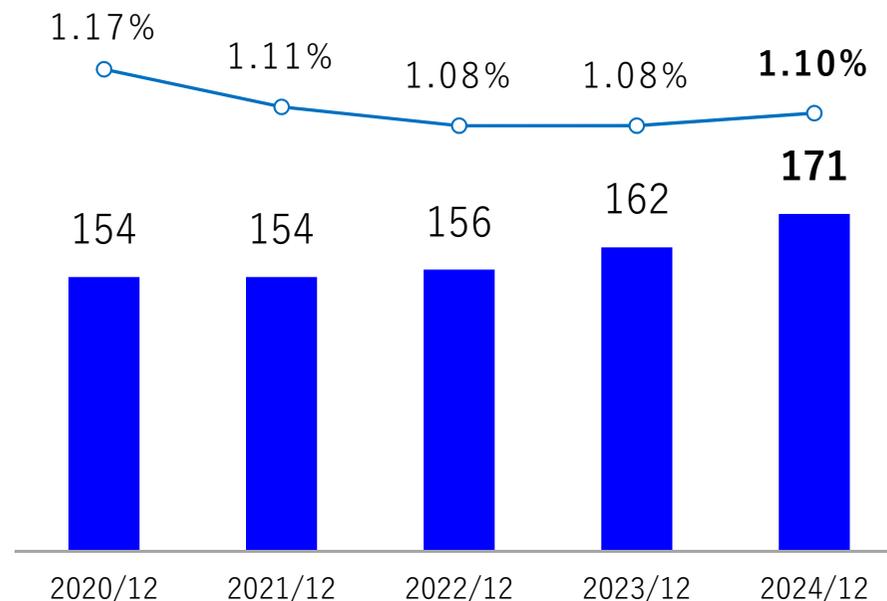
本業利益*

(億円)

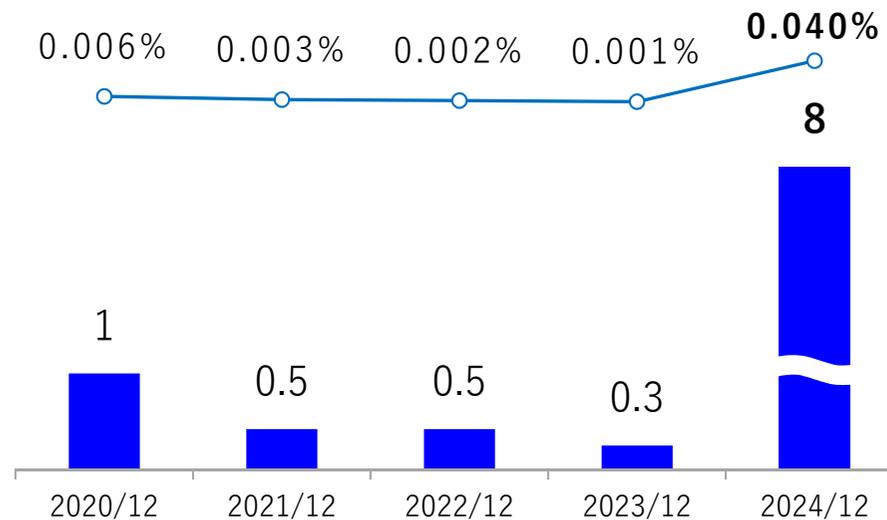
順調に
推移



貸出金利息・貸出金利回り (億円)



預金利息・預金利回り (億円)



* 「本業利益」… お客さま向けサービス業務についての利益
貸出金利息 - 預金利息 + 役務取引等利益 - 経費により算出

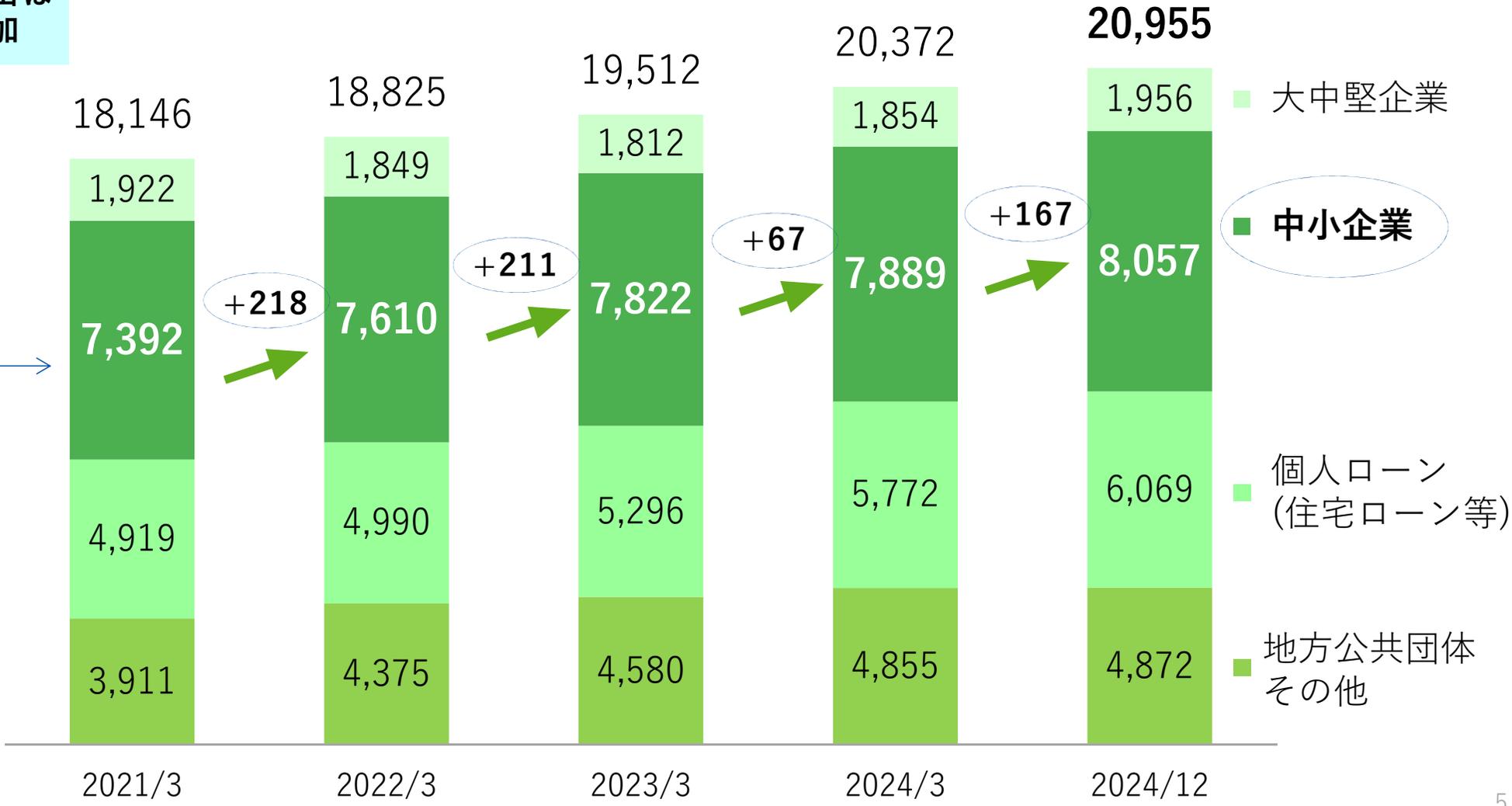
貸出金の状況 単体

	2024年12月末	前年度末比	増減率	主な増減要因
貸出金	20,955 億円	+583億円	2.8%	 住宅ローン、中小企業貸出の増加

貸出金残高

(億円)

中小企業貸出は
堅調に増加



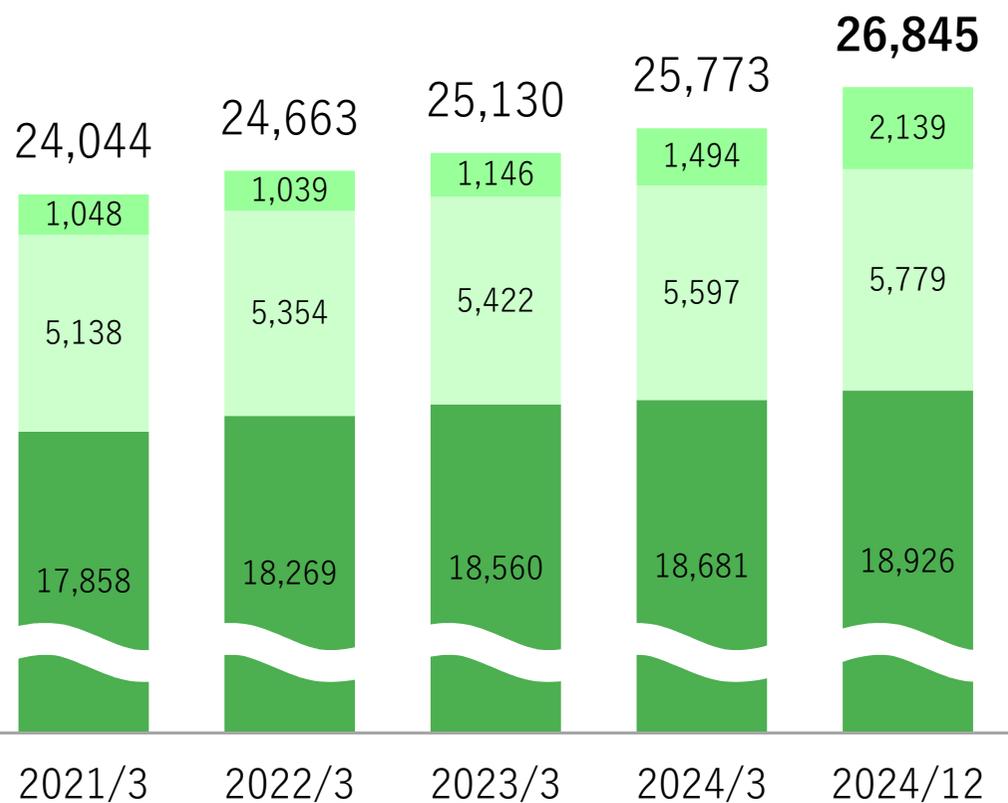
預金・預り資産の状況 単体

	2024年12月末	前年度末比	増減率	主な増減要因
預金	26,845億円	+ 1,072億円	4.1%	↑ 公金、個人預金の増加
預り資産	3,733億円	+ 323億円	9.4%	↑ 投資信託、生命保険の増加
預金 + 預り資産	30,578億円	+ 1,395億円	4.7%	

預金残高

(億円)

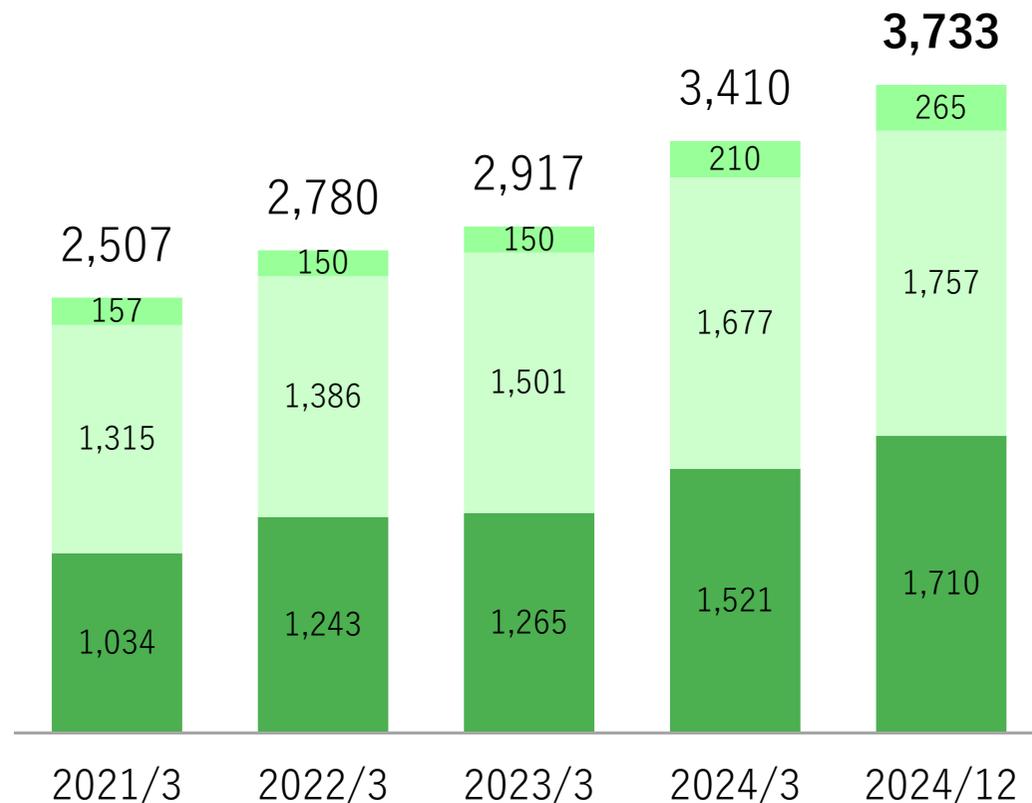
■ 個人 ■ 法人 ■ 公金・金融



預り資産残高

(億円)

■ 投資信託 ■ 生命保険 ■ 公共債、外国債券等



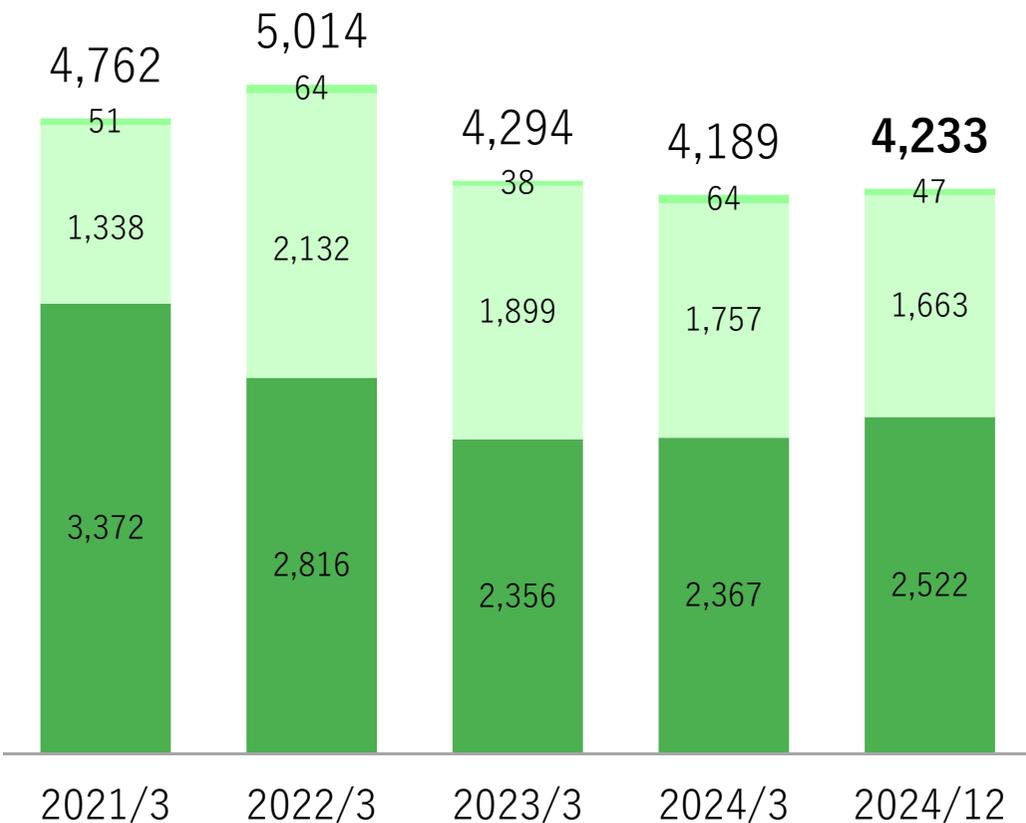
有価証券の状況 単体

	2024年12月末	前年度末比	主な増減要因
有価証券	4,233億円	+ 44億円	 国内債券の増加
その他有価証券評価損益	△ 289億円	△ 46億円	 国内債券、投資信託の評価損の増加

有価証券残高

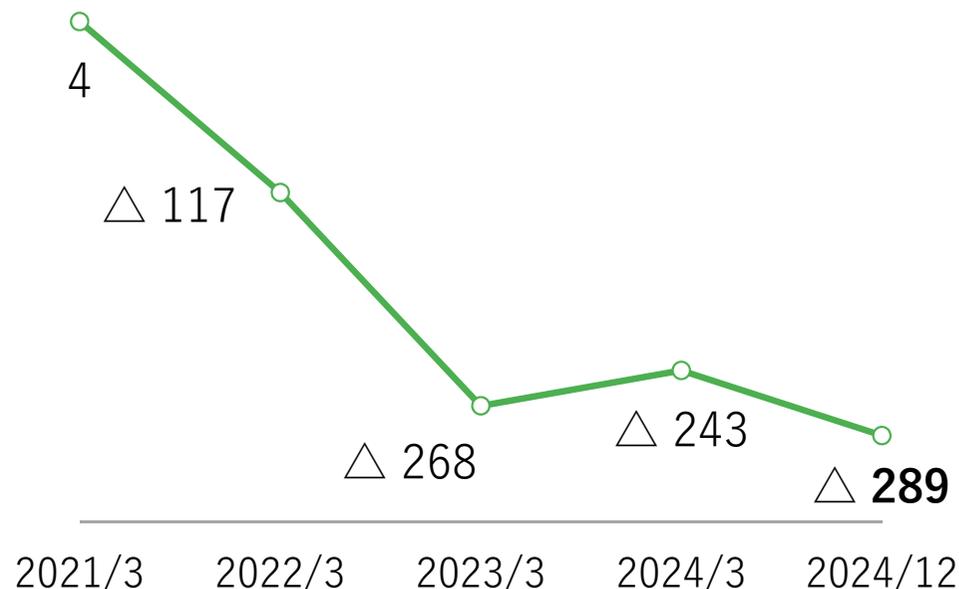
(億円)

■ 国内債券 ■ その他(外国証券、投資信託等) ■ 株式



その他有価証券評価損益

(億円)



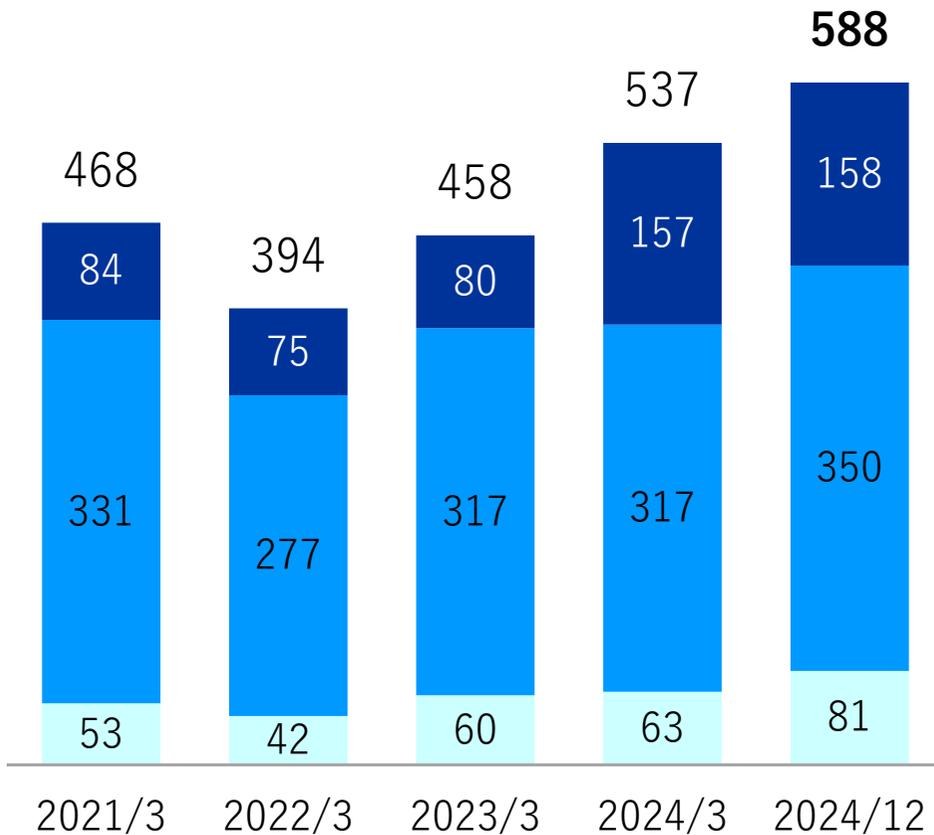
不良債権の状況 単体

	2024年12月末	前年度末比	主な増減要因
金融再生法開示債権	588億円	+ 51億円	↑ 危険債権、破産更生債権の増加
不良債権比率	2.75%	+ 0.17%	↑ 金融再生法開示債権の増加

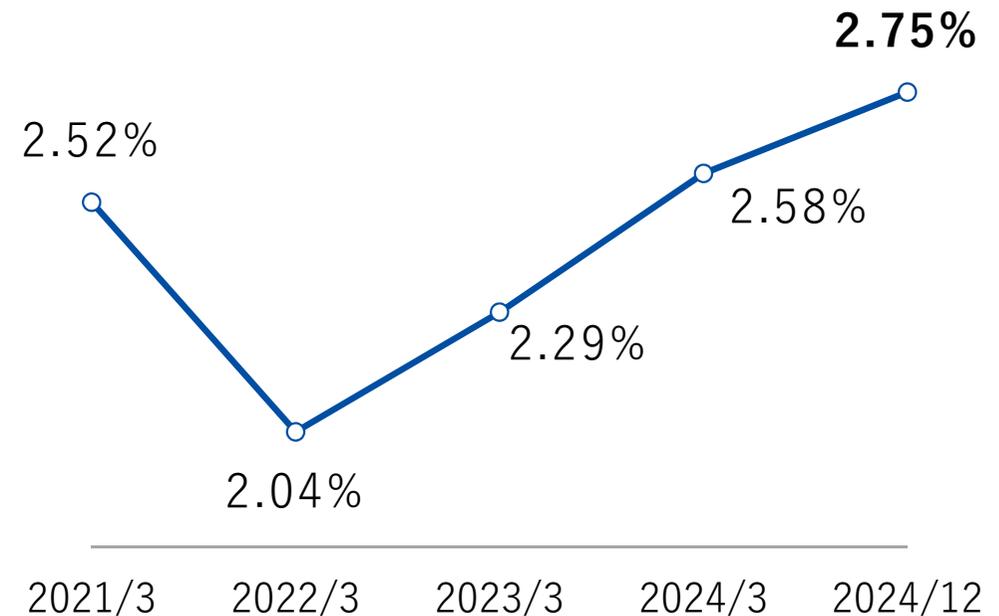
金融再生法開示債権残高

(億円)

■ 破産更生債権等 ■ 危険債権 ■ 要管理債権



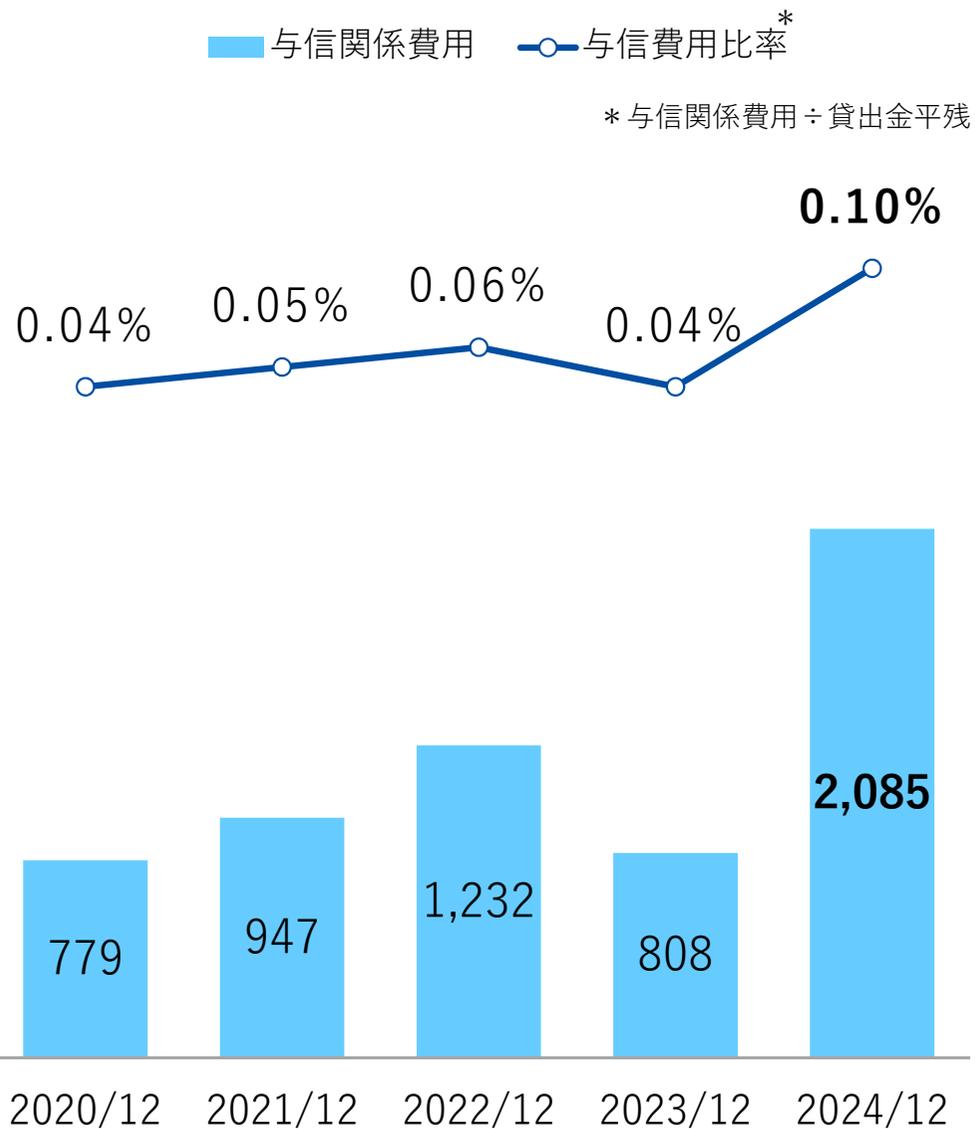
不良債権比率



与信関係費用の状況 単体

与信関係費用

(百万円)



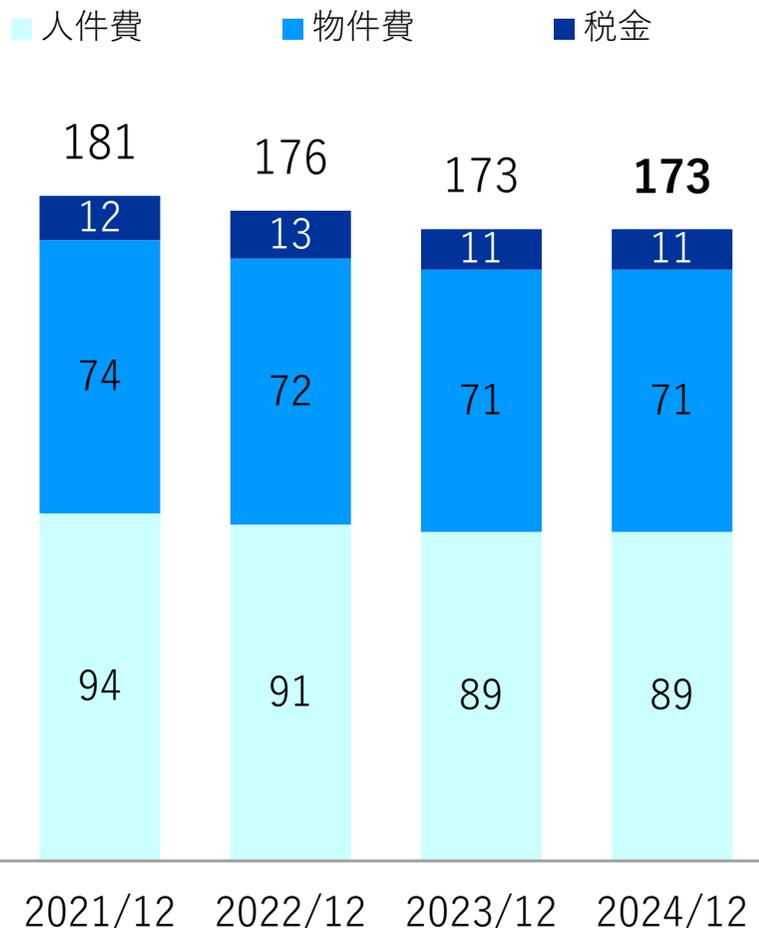
	2023年12月期	2024年12月期	前年同期比
与信関係費用	808	2,085	+ 1,276
一般貸倒引当金繰入額	260	△ 1,740	△ 2,001
不良債権処理額	548	3,826	+ 3,278
貸出金償却	583	492	△ 90
個別貸倒引当金繰入額	△ 8	3,485	+ 3,493
債権売却損	10	△ 0	△ 11
偶発損失引当金繰入額	39	△ 30	△ 70
保証協会責任共有制度負担金	150	187	+ 37
償却債権取立益(△)	227	308	+ 80

経費・コアOHRの状況 単体

	2024年12月期	前年同期比	主な増減要因
経費	173億円	△ 0億円	↓ 人件費の減少
コアOHR*	77.48%	△ 4.66%	↑ 業務粗利益の増加

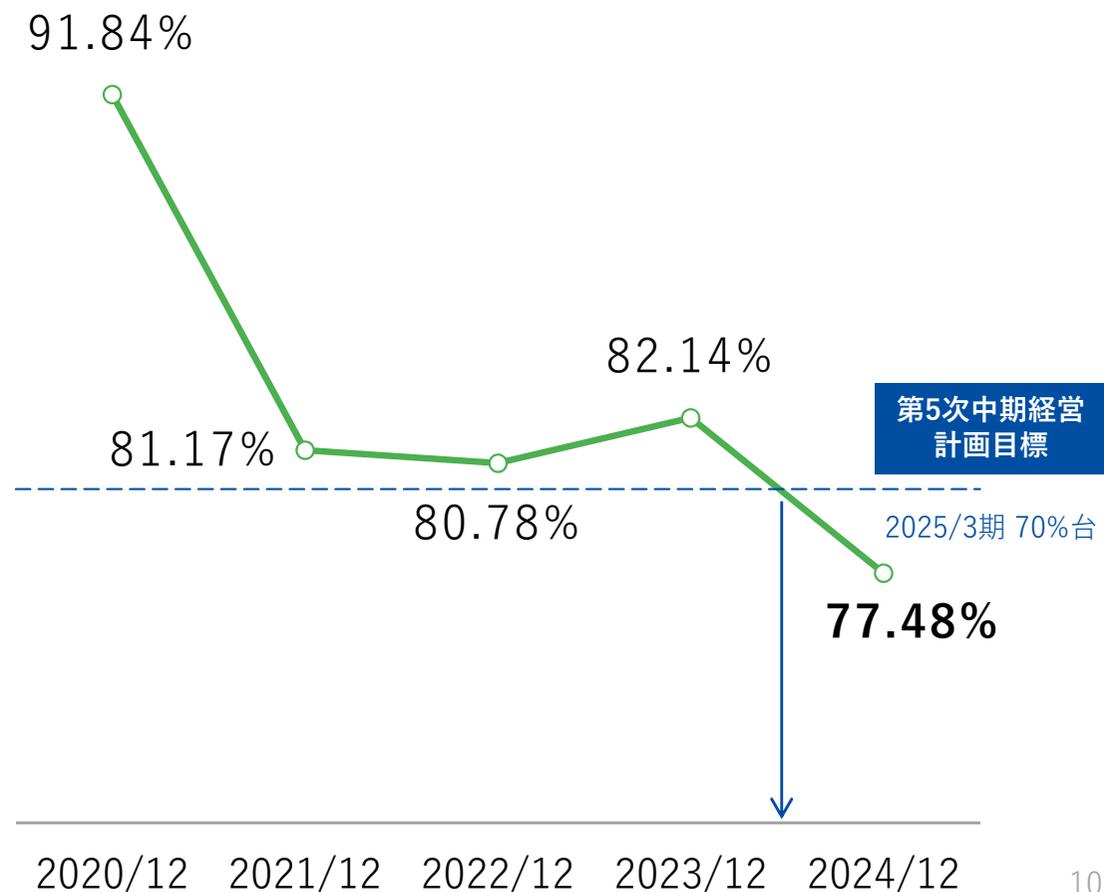
経費

(億円)



コアOHR*

* 経費 ÷ (業務粗利益 - 国債等債券損益)

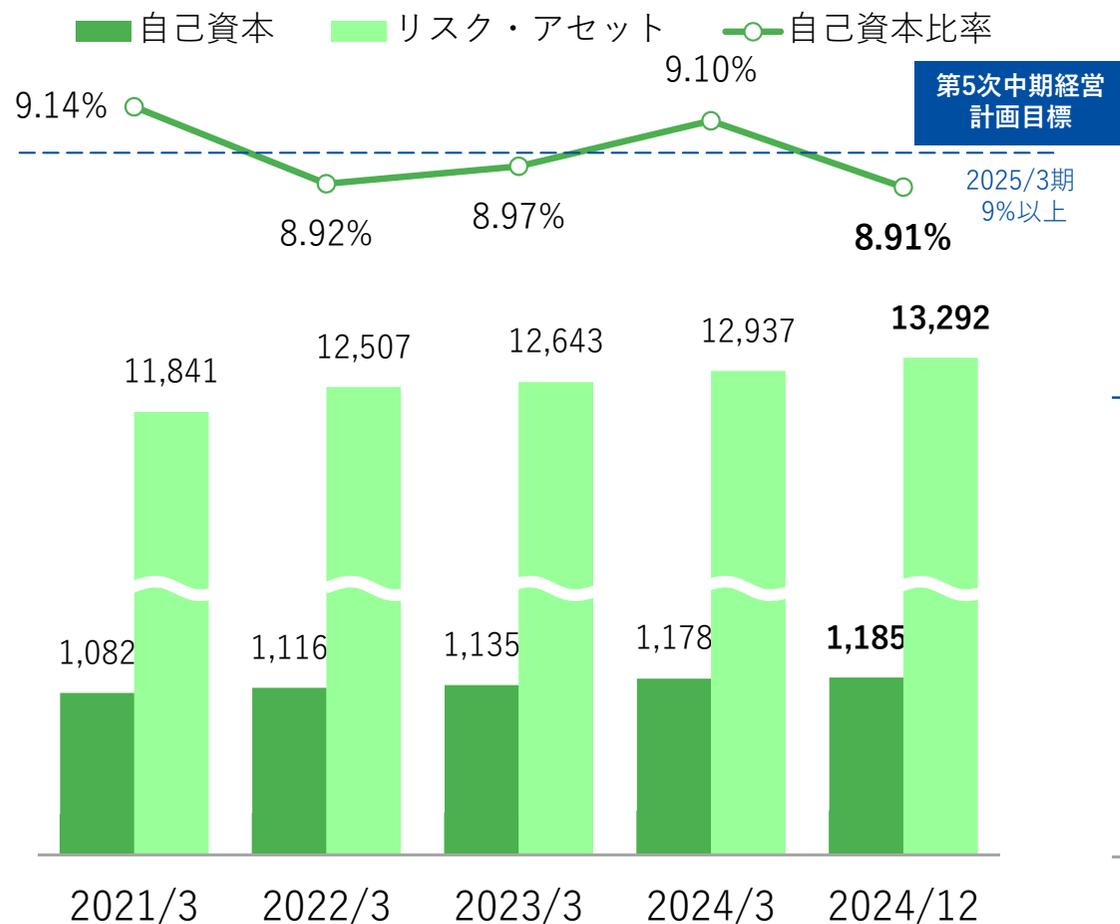


自己資本比率・ROEの状況 単体

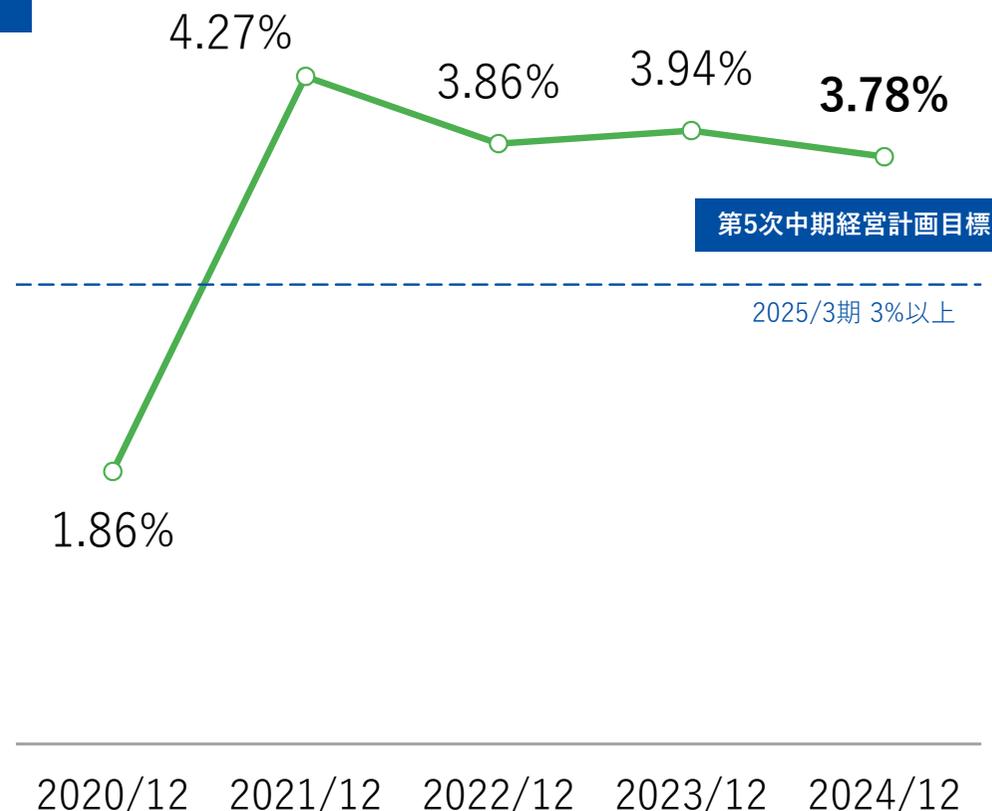
	2024年12月末	増減		主な増減要因
自己資本比率	8.91%	前年度末比	△ 0.19%	🏠 リスク・アセットの増加
ROE	3.78%	前年同期比	△ 0.16%	🏠 純資産の増加

自己資本比率

(億円)



ROE

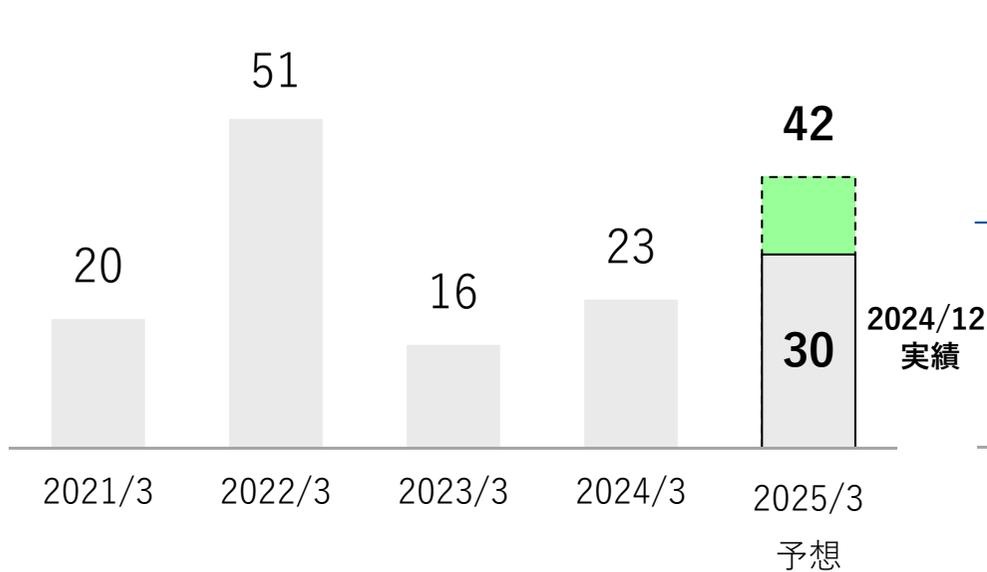


2024年5月10日公表

	2025年3月期 通期予想	2024年3月期 通期実績	前年同期比	増減率
経常利益	42億円	23億円	+ 18億円	78.5%
当期純利益	35億円	21億円	+ 13億円	65.2%

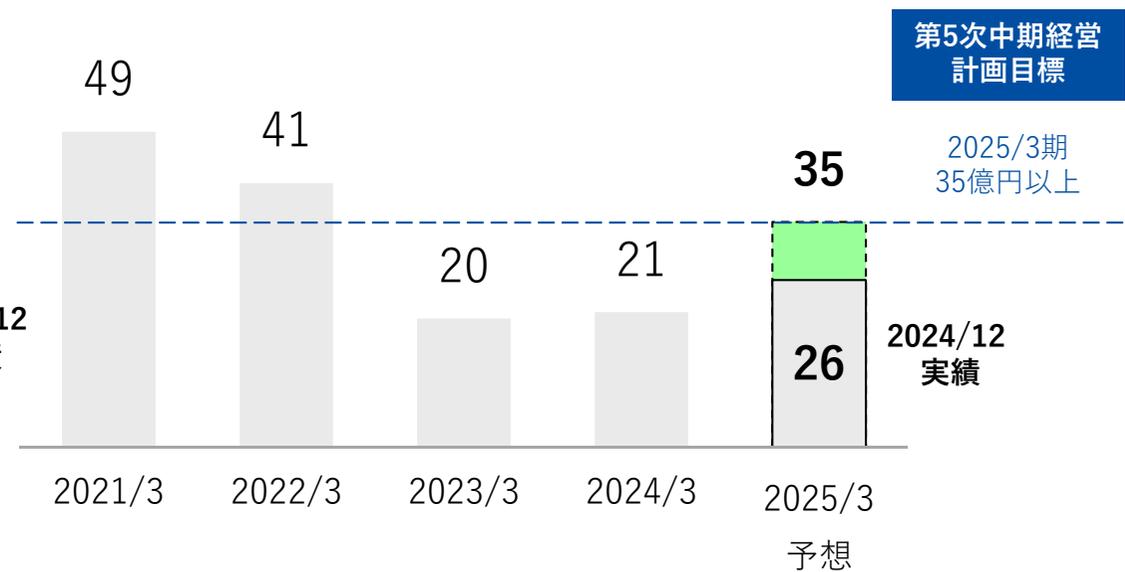
経常利益

(億円)



当期純利益

(億円)



- ・本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があることにご留意ください。